

平成 30 年 11 月 北秋田市長記者会見

平成 30 年 11 月 30 日（金）午後 01 時 30 分
市役所本庁舎 大会議室

1. 平成 30 年北秋田市議会 12 月定例会について・・・資料 1
2. 防災ラジオの配布について
3. 風しん予防接種費用の全額助成について

その他

- ・ 12 月の行事予定

1. 平成 30 年北秋田市議会 12 月定例会について

本日、平成 30 年北秋田市議会 12 月定例会を 12 月 11 日に招集することといたしました。

今定例会には、「北秋田市簡易水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について」をはじめとする条例案が 2 件、補正予算案関係が 11 件、「市道路線の認定について」などの単行議案が 9 件の計 22 件の提案を行うことといたしております。

概要につきましては、午前中に行われました議会運営委員会において総務部長から説明をさせていただきますが、特に一般会計補正予算案について説明させていただきますと、既定の予算の総額に 2 億 8,133 万 9 千円を追加して、予算の総額を 243 億 2,223 万 5 千円とすることとしたものであります。

12 月補正予算の主な歳出といたしましては、

○結婚生活応援金として、

1,500 千円

○秋田県議会議員一般選挙費として、

3,910 千円

○農地中間管理機構集積協力金として、

40,527 千円

○条件不利農地を担う経営体支援事業費補助金として、

8,753 千円

○除雪費として、

98,384 千円

などを計上いたしております。

2. 防災ラジオの配布について

災害時等における市民への防災情報等を、迅速かつ確実に伝達することを目的として導入を進めている防災ラジオについて、12月上旬より2月いっぱいを目途に、市民、事業所等から貸与の申し込みがあった8,181世帯、162事業所等へ配布を行います。

各世帯への配布につきましては、自治会・町内会を通じて配布する方法や、職員により直接配布する方法等により、順次お届けすることとなります。

なお、昨年度中に、自治会・町内会役員等の方々に先行配布した台数と、今年度中に配布を予定している台数を合わせますと、対象世帯の約7割に行き渡ることとなります。

市では、全世帯への普及を目標に、引き続き申し込みを受付しておりますので、マスコミの皆様方からもPRをよろしくお願いいたします。

3. 風しん予防接種費用の全額助成について

全国的な風しんの流行を踏まえ、市では、若い世代が安心して産み育てる環境整備の一環として、12月10日より風しん予防接種費用の全額助成を行うことといたしました。

風しんは、妊婦が罹患すると先天性風しん症候群として赤ちゃんの心臓や眼、耳などに重篤な合併症を引き起こします。

当市では成人の風しん予防接種を平成25年の流行時にも助成しておりまして、25・26年の2か年の合計で186人が接種しております。

過去の接種状況を踏まえて抗体価の低い年代を考慮し、今回の助成対象を「29～60歳までの罹患歴や予防接種歴のない方」又は「1回のみの方」、「妊婦の同居家族等」としておりまして、実施医療機関を市内医療機関とし、今後は広報やホームページ等で周知してまいります。